

研究内容の説明文

献血者説明用課題名 (括弧内は公募申請課題名)	がん特有な血管の働きを調べ、新しい治療につなげる研究 A study on cancer-specific blood vessels for the development of new treatments (腫瘍血管内皮細胞による血管新生阻害物質のスクリーニング)
研究開発期間 (西暦)	2026年7月～2027年7月
研究機関名	北海道大学歯学研究院 血管生物分子病理学教室
研究責任者職氏名	教授 樋田 京子

研究の説明

- 研究の目的・意義・予測される研究の成果等
本研究では、がん特有な血管を構成する細胞（腫瘍血管内皮細胞）が、通常の血管内皮細胞とは異なる特有な血管関連分子や遺伝子発現を示すことに着目し、その特徴を明らかにすることを目的としています。これらの分子の一部は血液中に放出され、循環中で検出可能となることが期待されます。献血でご提供いただく血液は、健康な状態の基準として比較に用い、血液に含まれる血管関連分子や遺伝子発現を把握することで、がん特有な変化を明らかにします。本研究により、腫瘍血管に特異的な分子の同定や、それらを標的とした新しい治療薬の開発につなげることを目的としています。
- 使用する献血血液の種類・情報の項目
献血血液の種類：検査残余血液（全血）
献血血液の情報：なし
- 共同研究機関及び研究責任者氏名
共同研究機関はありません
- 献血血液の利用を開始する予定日
2026年7月1日
- 研究方法《献血血液の具体的な使用目的・使用方法含む》
献血血液のヒト遺伝子解析：行いません。 行います。
《研究方法》
ご提供いただいた血液を用いて、血液の中に含まれるたんぱく質や遺伝子の情報を調べます。具体的には、当研究グループでこれまでに見出してきたビグリカンなどの腫瘍血管内皮細胞に関連するたんぱく質に加え、VEGFなどの血管新生に関わるたんぱく質の測定を行います。また、血液に含まれるDNAやRNAの解析を行い、血管の働きや新たな血管形成に関わる遺伝子の特徴を調べます。さらに、ELISA法などの手法を用いて、血栓形成に関わる分子についても解析を行います。なお、本研究においては、個人を特定することを目的とした遺伝子解析は行いません。本研究により、献血者の疾患等の健康状態に関わる情報が得られることはありません。

- 6 献血血液の使用への同意の撤回について
研究に使用される前で、個人の特定ができる状態であれば同意の撤回が出来ます。
- 7 上記 6 を受け付ける方法
「献血の同意説明書」の添付資料の記載にしたがって連絡をお願いします。

受付番号	R080059
------	---------

本研究に関する問い合わせ先

所属	北海道大学歯学研究院 血管生物分子病理学教室
担当者	樋田 京子
電話	011-706-4239
Mail	khida@den.hokudai.ac.jp